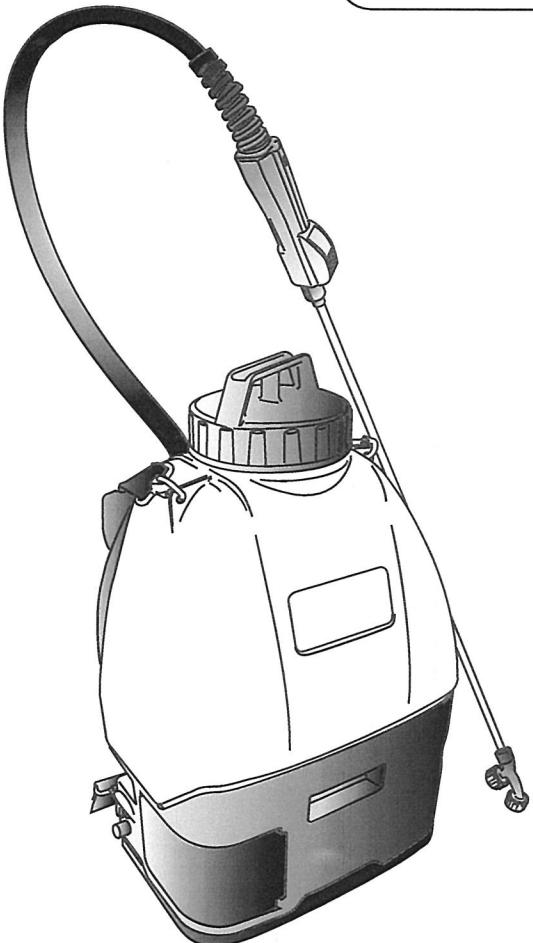


型式：BP-1511HM

取扱説明書



＜目次＞

1	安全のために必ずお守りください	①
2	梱包部品一覧	③
3	未永くご使用いただくための重要事項	③
4	製品に貼付されたラベルとその取り扱い	③
5	各部の名称	④
6	仕様	⑤
7	作業を始める前に	⑥
8	作業	⑦
9	ご使用後のお手入れと保管	⑩
10	噴口	⑪
11	バッテリチェックのしかた	⑪
12	点検・整備	⑫
13	充電のしかた	⑬
14	故障と対策	⑭

保証書（本紙裏表紙）

⚠ 危険

ご使用前に、必ず本機の取扱説明書、お持ちのバッテリ、充電器の取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。取扱説明書の指示内容を守ってください。守られなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

 株式会社 麻場

〒381-8530 長野県長野市北長池1443-2

☎ 026 (244) 1317

URL : <https://www.asaba-mfg.com>

680024450-2024. 02

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した  の表示のある注意事項や、機械に貼られた  の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。また、 の表示のあるラベルが汚損したりはがれた場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、必ず所定の位置にお貼りください。

本書に記載した  の表示のある注意事項や、機械に貼られた  の表示のあるラベルでは、特に重要と考えられる取り扱い上の注意事項について、次のように3段階に分けて表示しています。

 危険	●その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになります。
 警告	●その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があります。
 注意	●その警告文に従わなかった場合、けがを負う恐れがあります。

尚、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については、取扱説明書、機械に貼られたラベルとともに、
重要 の表示を用いています。

本書に記載した図記号は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止（してはいけない）内容	 指示（必ず実行する）内容
---	--

1 安全のために必ずお守りください

★作業前

 危険	 ●感電の恐れがあるので、屋内の水気のない場所で充電してください。  ●濡れた手でバッテリまたはバッテリアダプタを取り扱わないでください。
 注意	 ●次に該当する方は、この製品を使用しないでください。 ○酒気をおびた者 ○過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響その他他の理由により、正常な防除作業 ができない者 ○妊娠中の者 ○満15歳未満の者 ○負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
	 ●作業前に接続部のパッキンに脱落がないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、 摩耗、破損のないこと等各部に異常がないことを確認してください。
	 ●安全性を損なう恐れがあるので、改造しないでください。
	 ●この製品を他人に貸与、または、譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから 使用するように指導してください。
	 ●薬液タンクに薬液を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬液が漏れる可能性 があります。自動車などで運搬する時は、薬液を抜いてください。
	 ●防除用噴口が付属されており、除草用噴口（別売）も使用できますが、薬害を起こす危険性が ありますので、製品本体は防除、除草での兼用使用はしないでください。
重要	 ●バッテリのお買い上げ後や使用前は必ずバッテリの充電を行ってください。 (詳しくはお持ちのバッテリ、充電器の取扱説明書を読むか、お持ちのバッテリ、充電器の メーカーにお問い合わせください。)

★農薬・薬液の取り扱い

注意

- 防除、除草用の農園芸用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
- やけど、火災の恐れがありますので、強酸性の薬品・塗料・シンナー・ガソリン・灯油・ベンジン等は、絶対に使用しないでください。
- 調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になる恐れがあります。薬液調合の際は、薬液の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- 農薬は、必ず専用の保管箱に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器とは一緒に保管しないでください。
- 農薬は、誤使用、誤飲の危険がありますので、絶対に別の容器に移し替えないでください。
- 農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は、薬害のない方法で処分してください。

★作業中

警告

- 薬品の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。



安全作業のための服装

注意

- 水道、河川、水源地、池、沼、下水道などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかかるないように、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または、気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- 薬液を入れた状態で薬液タンクは傾けたり、落下させないでください。タンクキャップの空気穴から薬液が出ることがあります。
- 作業中に噴口部を清掃する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ず電源スイッチをOFFにし、噴口部を取り外してから行ってください。

★作業後と保管

注意

- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹼でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
- 余った薬液及び、機械の洗浄水は、水道、河川、水源地、池、沼、下水道に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- 前回使用した薬液が、薬液タンク、ホース、動噴、噴口等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬液を充分に洗い流してください。
- 使用後は本機を充分洗浄し、風雨や直射日光に当たらない、風通しの良い、凍結しない、子供の手の届かない、平坦な場所で保管してください。

2

梱包部品一覧

最初に梱包部品が全部そろっているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないかを確認してください。もしも、欠品または破損などがありましたら、製品名・型式・製造番号と共にお買い上げの販売店にお知らせください。（製造番号はP.4【4 製品に貼付されたラベルとその取り扱い】を参照してください。）

製品名：背負式バッテリ動噴 翔 [SHO]			型式：BP-1511HM		
品 名	数 量	備 考	品 名	数 量	備 考
本体部一式	1		樹脂広角縦型2頭口WP-2T-8 G1/4	1	
バッテリアダプタ (HiKOKI用)	1	色：黒	予備ヒューズ	1	
バッテリアダプタ (マキタ用)	1	色：赤	取扱説明書（本書）	1	
ノズルパイプ（ホルダ付）	1		保証書（本書末尾）	1	

※保証書（末尾）はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

※バッテリ、充電器は別売です。

3

末永くご使用いただくための重要事項

本製品を末永くご使用していただくため、次の項目をお守りください。

重要

1. 購入後や使用前には充電してください。
2. 使用後は充電してください。
3. バッテリの保管はメーカーの指示に従ってください。
4. 本機のメンテナンスには
電動、エアー工具を使用しないでください。

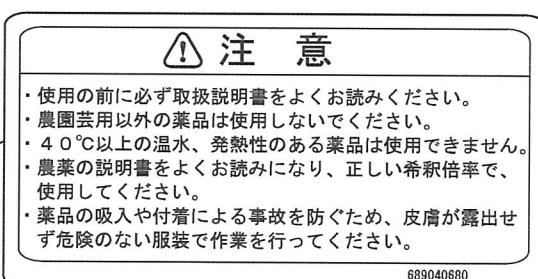
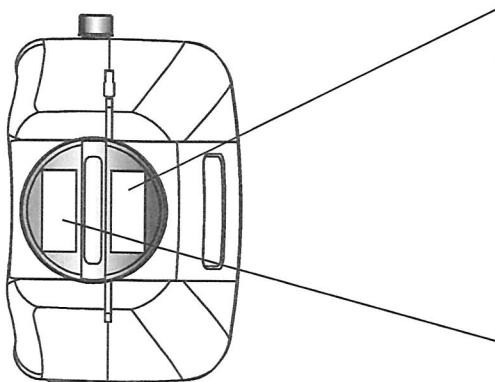
※充電のしかたは、お持ちの充電器の取扱説明書を読むか、充電器のメーカーにお問い合わせください。

※6ヶ月以上の長期保管する時は、P.10【9-3 長期保管】をよくお読みください。

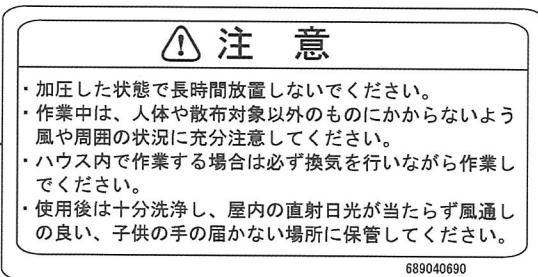
4

製品に貼付されたラベルとその取り扱い

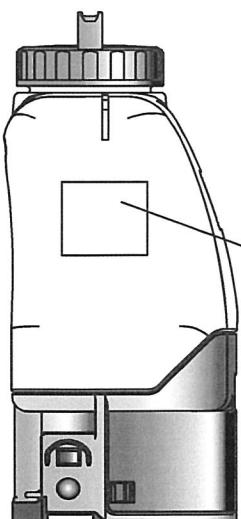
- ラベル部はいつもきれいにして、傷つけないようにしてください。
- ラベルが汚損したり、はがれた場合は、お買い上げの販売店にラベル品番とともに注文し、新しいラベルに貼り替えてください。
- 新しいラベルを貼る場合は、汚れをふき取り、乾いた面にして、元の位置に貼ってください。



品番：689040680



品番：689040690



製造番号ラベル

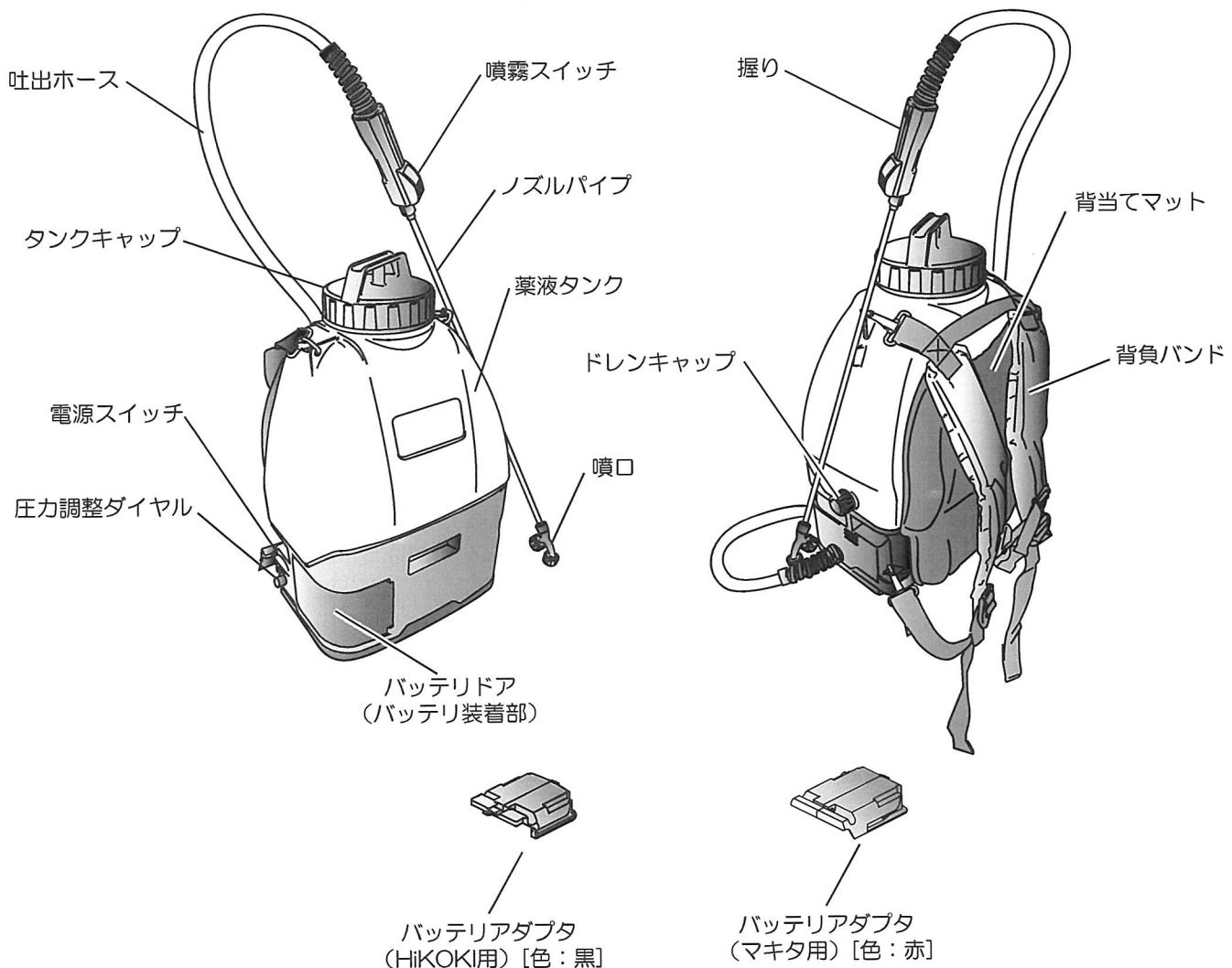
危険	<ul style="list-style-type: none"> ・水、薬液など液体でバッテリを濡らさないでください。 ・バッテリの充電は、専用充電器を使用し、正しく行ってください。 ・バッテリの解体・改造はしないでください。 ・火のそばや熱源の近くで充電を行わないでください。
警告	<ul style="list-style-type: none"> ・規定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。 ・製品を使用しない場合、または、電池の残容量がなくなった場合、バッテリを製品から外してください。
注意	<ul style="list-style-type: none"> ・バッテリを直射日光が当たる場所など高温になる場所に放置しないでください。 ・ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みください。

689079800

品番：689079800

5

各部の名称



6 仕様

製品型式	BP-1511HM
本体寸法	高さ535mm×幅390mm×奥行き270mm
質量	4.8kg(バッテリを除く)
タンク容量	15ℓ
圧力調整機能	圧力調整機能付き
ポンプ	ギヤポンプ
最高圧力	1.0MPa
最大吸水量	2.8ℓ/min
モータ形式	直流モータ
付属品	・樹脂広角縦型2頭口 WP-2T-8 G1/4 ・ノズルパイプ(ホルダ付) ・バッテリアダプタ(HiKOKI用、マキタ用) ・予備ヒューズ ・取扱説明書
用途	防除、除草等を目的とした一般農薬および、常温清水の散布

【適合バッテリ】※別売

メーカー	シリーズ	型式	電池電圧	容量
HiKOKI	リチウムイオンバッテリ マルチボルト[MV]	BSL 36A18BX	36V/18V	2.5Ah/5.0Ah[90Wh]
		BSL 36A18X		
		BSL 36A18B		
		BSL 36A18		4.0Ah/8.0Ah[144Wh]
		BSL 36B18BX		
		BSL 36B18X		
		BSL 36B18B		
		BSL 36B18		
		BSL 36C18		1.5Ah/3.0Ah[54Wh]
マキタ	リチウムイオンバッテリ 定格18V	BSL 1860	18V	6.0Ah[108Wh]
		BSL 1850C		5.0Ah[90Wh]
		BSL 1840M		4.0Ah[72Wh]
		BSL 1830C		3.0Ah[54Wh]
		BSL 1830		2.5Ah[45Wh]
		BSL 1825		2.0Ah[36Wh]
		BSL 1820C		
		BL1860B	18V	6.0Ah[108Wh]
		BL1850B		5.0Ah[90Wh]
		BL1850		4.0Ah[72Wh]
		BL1840		
		BL1830B		
		BL1830		3.0Ah[54Wh]
		BL1820B		
		BL1815N		
				2.0Ah[36Wh]
				1.5Ah[27Wh]

※本表は2024年1月時点におけるものです。

※メーカー非純正バッテリ(模倣品、互換品、及びリサイクル修理された電池パック)は使用できません。
※改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

7

作業を始める前に

7-1: バッテリの充電

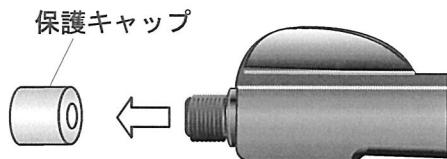
重要

- バッテリのお買い上げ後最初に使用する時や、バッテリを長期間使用しなかった時は、必ずバッテリの充電を行ってください。
(詳しくはお持ちのバッテリ、充電器の取扱説明書を読むか、お持ちのバッテリ、充電器のメーカーにお問い合わせください。)

7-2: 機器の取り付け

P.4 【5.各部の名称】の図を参照して機器を取り付けます。

- (1) 作業しやすいように背負いバンドの長さを調節します。
- (2) 右の図のように握り先端にネジの保護と逆止弁の脱落防止のため保護キャップが取り付けてありますので、作業を始める前に取り外してください。
作業の目的に合わせ噴口を選定し（噴口の仕様についてはP.11 【10.噴口】をお読みください）、ノズルパイプと噴口を握りに取り付けてください。



7-3: 薬液の調合、充填

電源スイッチがOFFになっていることを確認し、調合した薬液を薬液タンクに充填します。

- 薬液タンクには、薬液が15ℓ入ります。薬液タンクに目盛りが付いてますので、作業の目安としてください。

注意

- 防除・除草用薬品の散布、散水以外には使用しないでください。
- 強酸性の薬品・塗料・シンナー等は絶対に使用しないでください。
- 薬液の調合の際は、必ず薬品メーカーの指示に従ってください。調合が適切でない農薬は、作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になることがあります。
- 薬液を入れ終わったら、タンクキャップはしっかりと締め付けてください。
- 薬液タンクに薬液を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬液が漏れる可能性があります。自動車などで運搬する時は、薬液を抜いてください。

重要

- 薬液を薬液タンクに入れる際は、別の容器でよく攪拌して、異物やゴミが混入しないよう注意してください。（薬液に異物やゴミが混ざっていると、故障の原因になります。）
- 土壤消毒剤、土壤薰蒸剤は、故障の原因になりますので、使用しないでください。

8-1: 作業の前に

注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道、河川、水源地、池、沼、下水道などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかられないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬液タンクに薬液を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬液が漏れる可能性があります。自動車などで運搬する時は、薬液を抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり気分が少しでも悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 薬液を入れた状態で薬液タンクを傾けると、タンクキャップの空気穴から薬液が出ることがあります。薬液タンクは傾けたり、落下させないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業中に噴口部を清掃する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ず電源スイッチをOFFにし、噴口部を取り外して清掃してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 噴口の交換を行う際は、必ず薬液タンク側面の電源スイッチをOFFにしてください。

重要

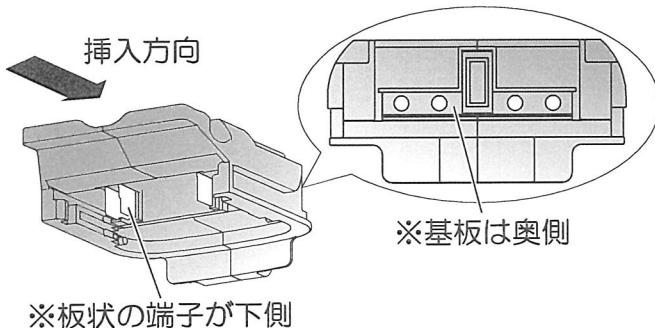
- 薬液タンクに薬液、あるいは清水が入っていることを確認してください。薬液タンクが空の状態でポンプの運転を続けるとポンプが焼き付くことがあります。
- 冬季等、気温が低い状態で使用した場合は、連続運転時間が短くなったり、性能が充分発揮されない場合があります。

8-2: 作業開始

1) バッテリアダプタの装着

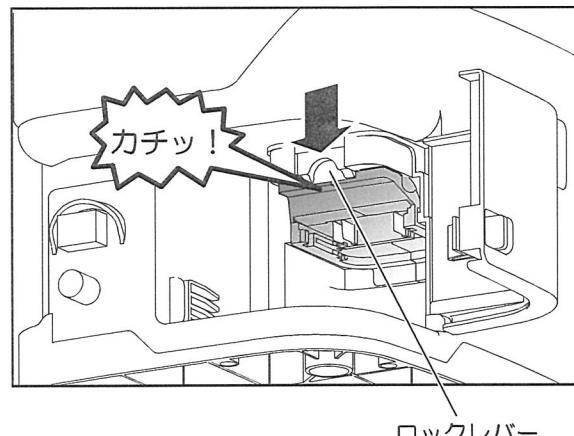
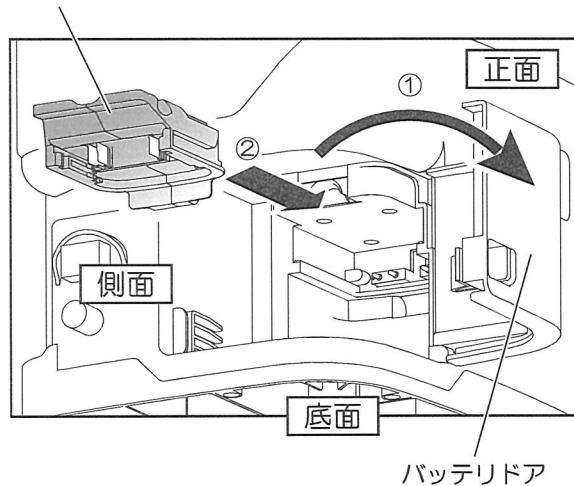
(1) 製品側面のバッテリードアを開きます。

(2) お持ちのバッテリに合うバッテリアダプタをバッテリ装着部の天井側に沿わせながら奥まで挿し込みます。



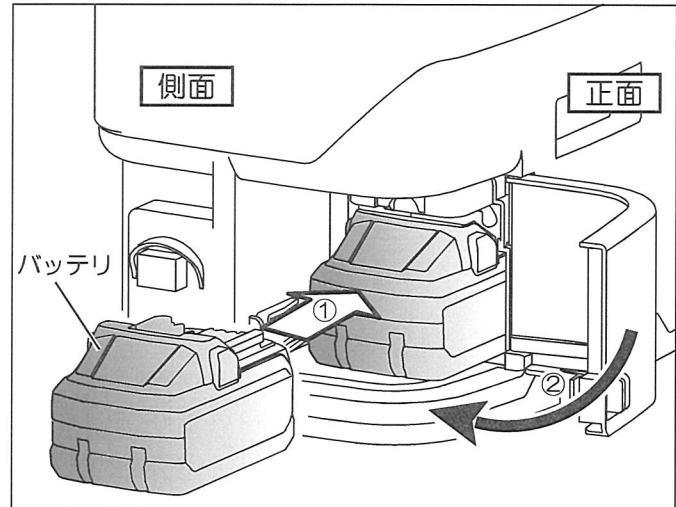
(3) バッテリアダプタを奥まで差し込むと、ロックレバーが自動で固定し（下に降り）「カチッ」という音が鳴ります。

バッテリアダプタ



2) バッテリの装着

- (1) お持ちのバッテリを装着したバッテリアダプタの内側天面に沿わせて装着します。
- (2) 奥まで挿し込むと「カチッ」という音がしてバッテリが固定されます。
- (3) バッテリを軽く引っ張り、確実に装着されていることを確認します。
- (4) バッテリドアを閉めます。



※バッテリはP.5【6.仕様】に記載の適合バッテリをご使用ください。メーカー非純正バッテリ（模倣品、互換品、及びリサイクル修理された電池パック）は使用できません。

3) 敷作業

- (1) 薬液タンク側面の電源スイッチをONにします。
圧力調整ダイヤルにて作業にあった圧力を調節します。
(噴口、圧力の選定についてはP.11【10.噴口】をお読みください。)
 - (2) 噴霧スイッチを操作して作業を開始します。
握りの噴霧スイッチを押すとポンプが始動し、散布が始まります。
- ◎連続散布—噴霧スイッチは、約3秒以上押し続けることによって連続散布になります。再度噴霧スイッチを押すことでポンプが停止し、同時に噴口からの散布も停止します。
- ◎断続散布—噴霧スイッチを押している時間が短い（約3秒以下）場合は断続噴霧となり、噴霧スイッチを離すと同時にポンプが停止し散布も停止します。



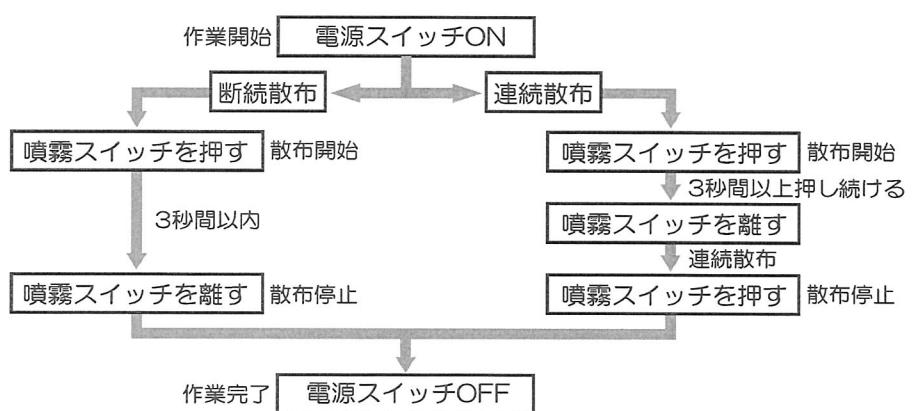
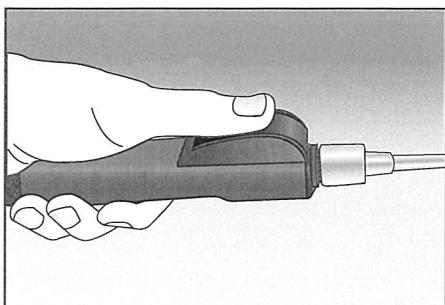
※バッテリの過放電を防止するため、適正使用電圧外では連続噴霧ができません。
使用中、連続噴霧ができなくなったら充電が必要です。作業をやめ、充電を行ってください。

※薬液をタンクに注入後、ポンプの吸水に時間がかかる時がありますが故障ではありません。
噴霧スイッチのON-OFFを数回繰り返すと噴霧します。

※運転中に圧力調整ダイヤルを操作すると、圧力の変化が遅れる時がありますが、電気回路への負担を抑える保護機能のため、故障ではありません。噴霧スイッチを入れ直すことで変化は無くなります。

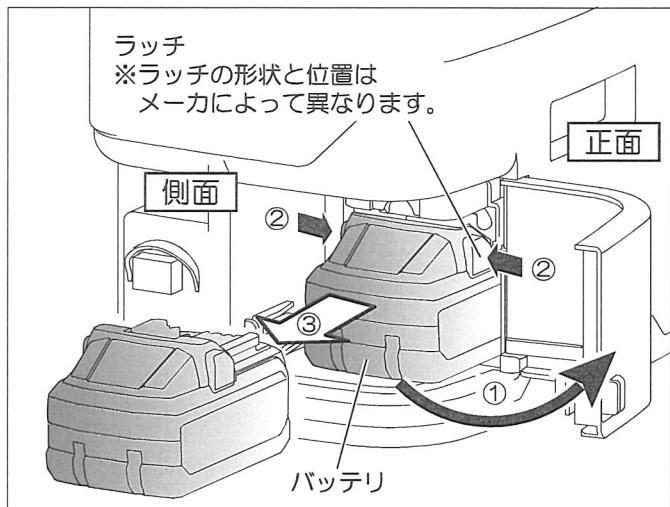
【作業の流れ】

右の図のように断続散布、連続散布機能を使い、作業を行います。

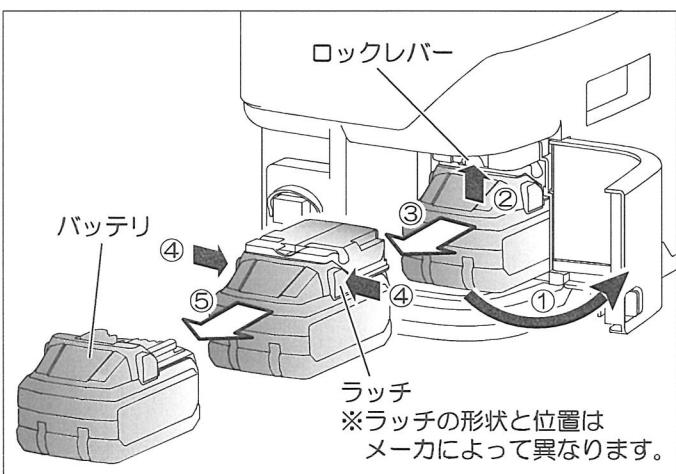
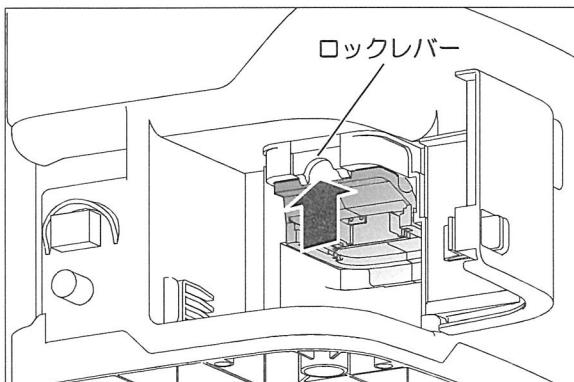


4) バッテリの取り外し

- (1) 散布作業が終了したら電源スイッチを OFF にします。
- (2) 本機からバッテリを取り外す場合は、バッテリドアを開き、バッテリのラッチを押しながら本機からバッテリを引き抜きます。
- (3) バッテリが取り外しにくい場合は、ロックレバーを押し上げることで、バッテリアダプタごとバッテリを取り外すことができます。その後、バッテリアダプタからバッテリを取り外します。
- (4) バッテリアダプタを取り外す、または付け替える場合も、ロックレバーを押し上げて、バッテリアダプタを取り外します。



«本機からバッテリのみを取り出す場合»



«本機からバッテリアダプタごとを取り出す場合»

危険



●濡れた手でバッテリまたはバッテリアダプタを取り扱わないでください。

注意

- 作業を中断し、移動または放置するときは、不意な散布などを防止するため、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- 作業中に噴口部を清掃する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ず電源スイッチをOFFにし、噴口部を取り外して清掃してください。
- 本機からバッテリアダプタが装着されたバッテリを取り出した際は、すぐにバッテリからバッテリアダプタを取り外してください。
- バッテリアダプタの後方部には本機に配電する電気端子があります。むやみに触れるなどして汚したり、金属を近づけたりしないでください。

重要

- 噴霧スイッチを押してもポンプが回転しない場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして P.14【14. 故障と対策】をお読みください。
- 破損の恐れがありますので、ホースを無理にねじったり、引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- 噴霧がとぎれたり、ポンプの音が急に高い音になったときは、薬液タンクが空になっていますので、すぐに噴霧スイッチを押してポンプの運転をやめてください。
- 電気系統が故障する恐れがあるので、バッテリドアが開いた状態で作業しないでください。また、本機内部に噴霧しないでください。
- バッテリアダプタを取り外した後は、紛失しないよう大切に保管してください。

9-1: 作業が終わったら



注意

- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹼でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。
作業期間中は、衣服を毎日取り替えてください。
- 余った薬液及び、機械の洗浄水は、水道、河川、水源地、池、沼、下水道に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- 前回使用した薬液が、薬液タンク、ホース、噴口等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は、残っている薬液を充分に荒い流してください。
- 使用後は本機を充分洗浄し、風雨や直射日光に当たらない、風通しの良い、凍結しない、子供の手の届かない、平坦な場所で保管してください。
※プラスチック部分は、直射日光に長時間されると、著しく強度が低下することがあります。
また注意ラベルも変色したり、はげやすくなったりしますので、保管には充分注意してください。

重要

- 作業終了後は、充電してから保管してください。

※充電のしかた等は、お持ちの充電器の取扱説明書を読むか、充電器のメーカーに問い合わせください。
※60日以上の長期保管する時は、P.10【9-3：長期保管】を良くお読みください。

9-2: 本機の洗浄

重要

- 使用後は、薬液タンク内の残液を抜き、薬液タンク内面に付着した薬液を、清水できれいに洗い流してください。
- 再度、薬液タンク内に清水を入れ、ポンプを数分（2～3分）運転し、ポンプ、ホース、噴口などの内部に残っている薬液も洗い流してください。
その後、薬液タンク内の残液を抜き、再度ポンプを運転し、噴口から残液が出なくなったら、電源スイッチをOFFにしてください。

9-3: 長期保管

長期間（60日以上）本機を使用しないときは、上記の手入れに加えて下記事項を実施してください。

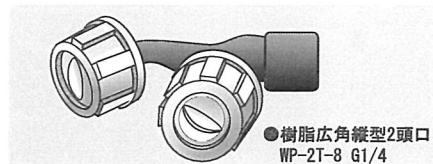
重要

- 特に、冬期の保管では、ポンプ内に薬液が残っていると、凍結により故障、破損の原因となります。自動車用不凍液または、ウィンドウォッシャ液を入れるか、噴口から残液が出なくなるまでポンプを運転し、残液が無くなったことを確認して、メインスイッチをOFFにし、保管してください。
- バッテリの保管は、バッテリの取扱説明書、またはメーカーの指示に従って正しく保管してください。

10 噴口

本機には下記のような噴口を標準付属品としています。

- 樹脂広角縦型2頭口 WP-2T-8 G1/4
細かい霧で扇形状に噴霧する2頭口です。
用途：一般防除用（殺虫剤、殺菌剤）
草丈の高い雑草への除草剤散布用



●樹脂広角縦型2頭口
WP-2T-8 G1/4

<吐出性能> ※参考値（「HiKOKI 製 BSL 36A18」「マキタ製 BL1860B」使用時の例）

<噴口> 樹脂広角縦型2頭口 WP-2T-8 G1/4	ダイヤル	高圧	
	圧力	0.4MPa	
	吐出量	2.1ℓ/分	
		バッテリ	
メーカー	HiKOKI	マキタ	
型式	BSL 36A18	BL1860B	
電池電圧	36V/18V	18V	
容量	2.5Ah/5.0Ah [90Wh]	6.0Ah [108Wh]	
噴霧時間	45分	54分	
総吐出量	95ℓ	110ℓ	

※上記の値は、本機使用時の当社テスト値であり保証値ではありません。使用環境やバッテリの状態により、その値は変化します。

※容量（[Wh]）が小さいバッテリほど噴霧時間が低下します。

11 バッテリチェックのしかた

- バッテリ残量の確認方法は、お持ちのバッテリの取扱説明書を読むか、お持ちのバッテリのメーカーにお問い合わせください。

※一部のバッテリにはバッテリ残量確認機能がない場合があります。

重要

●常に機械はきれいにしておくよう心がけましょう。ネジ類の緩みや破損している箇所がないか調べてください。また、次に示す項目についても点検・整備を心がけるようにしてください。

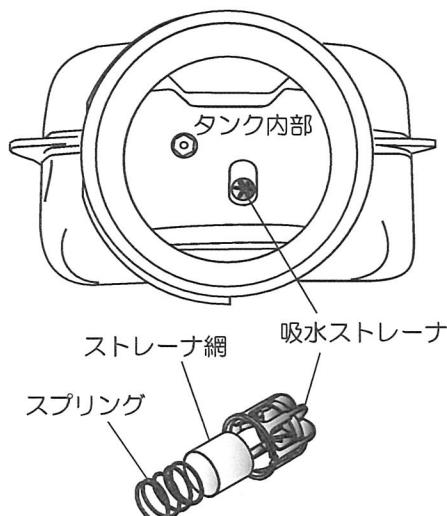
12-1: 吸水ストレーナ

薬液タンク底部の吸水ストレーナは、液層フィルタを通ったり、何らかの原因でタンク内に入ったゴミや塵がポンプに入らないためのフィルタです。

吸水ストレーナが詰まると、噴霧状態が悪化したり、ポンプにも悪影響を与えますので、使用後は、薬液タンク底部の吸水ストレーナを清掃してください。

薬液タンク底部の吸水ストレーナを手で掴み、本体をもぎ取るように倒しながら取り外します。吸水ストレーナ内のスプリング、ストレーナ網を取り出し清掃します。清掃後は、元の状態に戻してください。

※吸水ストレーナ清掃時は、部品の紛失に注意してください。

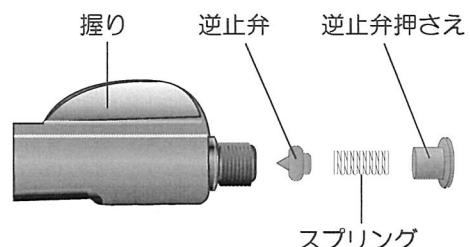


12-2: 逆止弁

逆止弁はポンプを止めた際、噴口から薬液が流れ出るのを防ぐために、握りの先端に取り付けてあります。

握りからノズルパイプを外し、逆止弁押さえを引き抜き、逆止弁とスプリングを取り出し、清掃してください。

清掃後は逆止弁が斜めにならないように注意して、握りに組み込んでください。



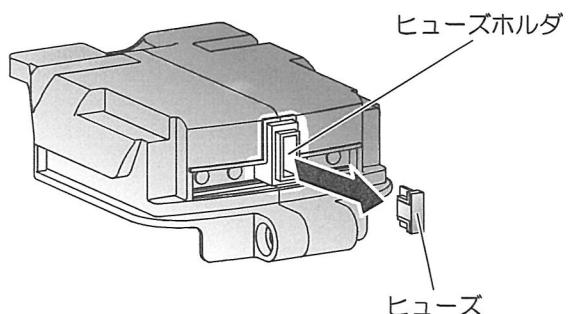
12-3: ヒューズ交換

本機は噴霧制御基板の保護のため、バッテリアダプタにヒューズを設置しています。

バッテリー残量が充分あるにも関わらず、電源スイッチが機能しない場合は、異常電流によりヒューズが切れている可能性があります。その際は、ヒューズの確認、交換をお願いします。

- (1) 本機からバッテリアダプタを取り出します。
(バッテリアダプタにバッテリが装着されている場合は、バッテリも外します。)
- (2) バッテリアダプタの本機接続部にヒューズホルダがあります。
取り付けられているヒューズを外します。
(ヒューズはラジオペンチ等を使用すると簡単に外すことができます。)

また、必ずヒューズが切れた原因を究明して、その箇所を修理してから作業を行ってください。

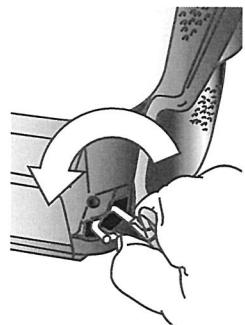


【ヒューズ型式：ブレードミニ低背型ヒューズ [15A / 58V] (色：青透明)】

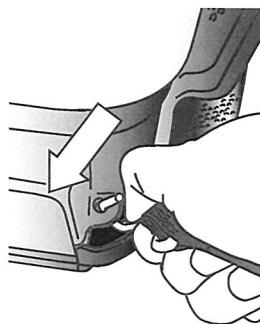
12-4：背負いバンドの取り外し、取り付け

本機の背負いバンドは、地面に置いた際などにフック金具が地面に触れない様カバーがされています。
整備の際に背負いバンドを取り外す際は、下図のように本機下部のフックを取り外してください。

- (1) フック金具の脱落防止金具を押し、フック金具全体を押し込みながら本機の取付穴からフックを抜いてください。
- (2) フック金具を矢印方向、または反対方向に回しながらフック金具を引き抜いてください。
- (3) 取り付けの際は逆の手順でフック金具を取り付けてください。



①矢印方向に押し込む



②回しながら引き抜く

13

充電のしかた

必ず適合するメーカー純正の充電器を使用し、充電を行ってください。
充電のしかたや充電時間につきましては、お持ちの充電器の取扱説明書を読むか、
お持ちの充電器のメーカーにお問い合わせください。

不具合事項	原因	対策
噴霧スイッチを操作してもポンプが回転しない	電源スイッチOFF ●電源スイッチOFF※ 電源スイッチON ●バッテリ異常※(電圧低下) ●ヒューズの断線※ ●噴霧スイッチの故障 ●配線コネクタの外れ ●配線の断線 ●電源スイッチの故障 ●モータの故障 ●ポンプの凍結、異常 ●バッテリアダプタの故障 ●バッテリアダプタ本機接続部の異物混入、汚れ	◎電源スイッチONにする ◎充電する バッテリを交換する ◎ヒューズを交換する ◎販売店にご相談ください ◎コネクタを正しく接続する ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎清掃する
ポンプは回転しているが噴霧しない	●噴口のつまり ●薬液タンクに液がない ●タンクキャップ空気穴のつまり ●配管のつまり ●配管の破れ、亀裂 ●配管の外れ、つぶれ ●吸水ストレーナのつまり※	◎清掃、または交換する ◎補給する ◎外して清掃する ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎外して清掃する
噴霧はするが異常である または 噴霧圧力が低い	●噴口のつまり ●バッテリ異常※(電圧低下) ●タンクキャップ空気穴のつまり ●配管のつまり ●配管の破れ、亀裂 ●配管の外れ、つぶれ ●吸水ストレーナのつまり※ ●調圧弁の異常 ●ギアケースの摩耗 ●逆止弁部のゴミつまり※	◎清掃、または交換する ◎充電する 充電しても効果がない場合は、バッテリを交換する ◎外して清掃する ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎外して清掃する ◎販売店にご相談ください ◎販売店にご相談ください ◎清掃する
圧力調整ダイヤルを操作しても圧力の変化が遅い	●電気回路の保護機能※	◎噴霧スイッチを入れ直す
電源スイッチをOFFにして放置しておくと、噴口から多量の液が流れる	●逆止弁部のゴミつまり※	◎清掃する
充電時の不具合	●充電時の不具合に関しましては、お持ちの充電器、バッテリの取扱説明書を読むか、お持ちの充電器、バッテリのメーカーにお問い合わせください。	

原因欄に※のついたものは、本文を参照してください。その他ご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

動力噴霧機保証書

(大切に保管してください)

この度は弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

弊社では、本製品を末永くご使用いただくため、保証業務を行っております。

1. 本製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたのですが、万一保証期間内に、注意ラベル、取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、商品に本保証書を添えて、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. 保証期間内でも次のような場合は、有料修理になります。
 - ・ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、又は損傷。
 - ・火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、塩害、公害や異常電圧による故障、又は損傷。
 - ・消耗部品（パッキン、Oリング等）の损耗交換時の部品代、及び修理代。
 - ・保管状態が適当でない場合の故障、又は損傷。
 - ・本保証書のご提示がない場合。
 - ・本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を弊社の承認を得ることなく修正した場合。
3. 本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※本保証書に記載された内容のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するもので、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理等についてのご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および、その後の安全活動のために、ご利用させていただく事がございますのでご了承ください。

型式 BP-1511HM
(MODEL)

製造番号

保証期間 お買上げ 年 月 日より
1年間（但し、消耗品は除く）

お客様

フリガナ

お名前

ご住所 〒

TEL

取扱販売店

店名/住所/電話

修理メモ



株式会社 麻場

本社/〒381-8530 長野市北長池1443-2
TEL: 026-244-1317
URL: <https://www.asaba-mfg.com>